

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和 2 年 8 月 3 日
大阪管区気象台

近畿地方の 7 月は記録的な寡照となりました。

近畿地方の 7 月は、記録的な寡照となり、1946 年の統計開始以来、地域平均の日照時間において、第 1 位の寡照となりました。

1 7 月の天候とその要因

梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、前線の活動が活発となって広い範囲で大雨となった日がありました。

期間を通して太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱かったため、梅雨前線が本州付近に停滞しやすい状態が続き、また、湿った空気の入りやすい状態が続いたことが、記録的な寡照となった要因と考えられます。

2 近畿地方の 7 月の月間日照時間

地域平均日照時間の少ない方からの順位 近畿地方各気象台の 2020 年 7 月の月間日照時間

| 順位 (少ない方から) | 平年比 ^{※1} (%) | 西暦年 | 観測点 | 実況値(時間) (※2) | 平年値 (時間) | 平年比 (%) |
|----------------|--------------------------|------|-----|-----------------|-------------|------------|
| 1 位 | 46 | 2020 | 彦根 | 80.1(第 1 位) | 167.6 | 48 |
| 2 位 | 57 | 1993 | 京都 | 63.6(第 1 位) | 142.3 | 45 |
| 3 位 | 59 | 2006 | 大阪 | 95.2(第 1 位) | 182.1 | 52 |
| 4 位 | | 2003 | 神戸 | 92.8(第 2 位) | 194.1 | 48 |
| 5 位 | 61 | 2009 | 奈良 | 72.3(第 2 位) | 162.7 | 44 |
| 6 位 | | 1957 | 和歌山 | 100.4(第 1 位) | 207.4 | 48 |

※1 平年比：近畿地方のデータは、11 地点（彦根、京都、舞鶴、大阪、神戸、豊岡、姫路、洲本、奈良、和歌山、潮岬）を平均した値です。なお、2020 年の値は速報値です。そのため、後日変更となる場合があります。

※2 各地点における 7 月の月間日照時間の統計開始以来の少ない方からの順位を表しています。

統計開始年：彦根（1895 年）、京都（1890 年）、大阪（1890 年）、神戸（1897 年）、奈良（1953 年）、和歌山（1890 年）

問合せ先

気象防災部 地球環境・海洋課 担当 中江・藤原

電話 06-6949-6653 FAX 06-6949-6160